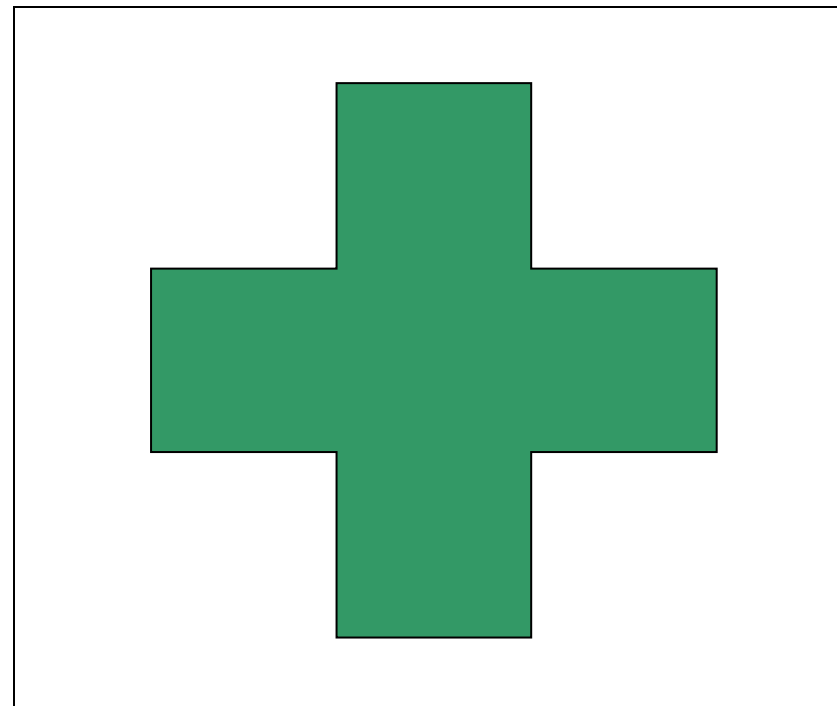


第60期 安全衛生活動計画



自 2021年10月 1日
至 2022年 9月30日

60期安全衛生活動計画

安全衛生目標

☆ 「安全で快適な職場を築く」

～気づきを活かして、無災害の職場を築こう～

1. 気づく能力を磨き、原理・原則のもとに多くの意見を語りましょう。
2. 経験事例の活用と計画した対策の効果を気に掛け、水平展開しましょう。
3. 目的と作業の掘り下げを行い、役割を相互補完しながら労働の質を改善しましょう。
4. 働き方を月次労働時間220時間とし、月当たり1日の有給取得を目指しましょう。
5. 社会の要請からルールを学び、仕事に応じた労働時間の改善に積極的に取り組みましょう

実施事項（基本事項：危険・課題に気づく感受性の向上・確認行動でヒューマンエラーによる災害・事故を防止する。）

中央安全衛生委員会	職場別安全衛生委員会	職場・現場	自動車担当(自動車安全運転管理委員会)
<ol style="list-style-type: none"> 1. 状況に応じた安全対策の指示や展開 2. 事件、事故の対策対応進捗確認(1ヶ月内解決) 3. 事例から作業標準を変革し周知 4. KK(気づき向上)活動の分析と指導 5. 労働状況の把握と分析による指導 6. 当月の職場別活動の事前宣言確認 7. 全国テーマに準じた資料の提供 8. 安全大会における次月の啓蒙活動の教育(事例の適用を含む) 9. 安全衛生に関する諸団体対応の決定 	<ol style="list-style-type: none"> 1. 中央安全衛生委員会の指示の展開 <ul style="list-style-type: none"> ・職場別活動の事前宣言の立案、部門と現場の明確化 ・現場別教育計画の作成指導 2. 中央安全衛生委員会への報告準備 <ul style="list-style-type: none"> ・職場別活動の事前宣言の実施状況と成果確認 ・パトロールによる事例収集と是正処置の検討 ・活動の確認、共有事例の選出 3. 事件、事故の対応(指示・指導・とりまとめ・周知) 4. 労働状況の把握と就労配置の改善 5. 活動事例を通じた表彰対象者の選出 	<ol style="list-style-type: none"> 1. 各現場・職場の展開 <ul style="list-style-type: none"> ・職場別月次活動の実践 ・現場別教育計画 2. KK(気づき向上)活動の実践 3. 特性に応じた現場別安全衛生活動 4. 各種パトロール時の確認事項 <ul style="list-style-type: none"> ・安全目標、計画。KK活動。感心事例の報告 ・指摘等に対する是正処置(対策実施確認) 5. 作業の適正な配分 	<ol style="list-style-type: none"> 1. 交通事故の防止を図るため、自動車の運転に関する知識、技能の指導 2. 道路交通法の違反防止を図るため、法令に関する情報の提供、法令を守らせるための指導 3. 交通マナーの普及実践により、一般ドライバーの手本となる風土づくり 4. 全国運動、県民運動に準ずるテーマを取り入れ、社内に展開

目標達成のための情報源

- 自社・他社パトロール
- 作業計画・日報
- 書籍
- 他社の感心事例
- 産業医からの指導
- 中央安全衛生委員会活動
- 現場・職場での活動
- 他部門の感心事例
- 災害防止協議会活動
- 関係官庁からの指導
- 業務上災害の原因、事例
- 工事事故・賠償事故の原因、事例
- 苦情の原因、事例
- 関係法令、社会的な要求事項
- SNSを利用した早期情報共有

59期安全標語 入選作 1席

・全の知識を実践行動に『知ってます』から『やってます』

ヒューマン活動

・「安全の見える化」・・・気づきがない危険箇所こそ「見える化」が必用であり、その為に発見能力の向上を育む。(KK活動)